

令和6年度第7回別府市人権教育学級

日 時：令和7年 1月16日(木) 10:00~11:50

場 所：別府市社会福祉会館 多目的大広間

テーマ：さまざまな人権(インターネットと人権)

演 題：「インターネットと人権問題」

講 師：株式会社ラック サイバー・グリッド・ジャパン ICT利用環境啓発推進室

客員研究員 七條麻衣子氏

【講師プロフィール】

- ・大分県警察サイバーセキュリティ対策アドバイザー
- ・ネットトラブルやサイバー犯罪による被害と加害を防ぐための啓発活動
- ・子ども達のネット利用に関する研究
- ・全国の消費者生活センターや警察での研修実施

【講演内容】

- ・情報社会の現状
- ・インターネットにおける人権侵害
- ・情報漏えい・情報発信のもたらずもの
- ・問われる対応力

【講演の様子】



<講師 七條麻衣子氏>



< 講演の様子 >



< グループワークの様子 >

【参加者感想】

- 身近な問題であり、すごく勉強になりました。学んだことを、これから参考にしたいと思えます。特に、子ども達にもネットやスマホの恐ろしさを教えつつ、加害者にならないようにも伝えていかなければならないと思いました。私自身もスマホは必要なツールなので、できることからしていこうと思います。大変分かりやすく教えていただきありがとうございました。
- 私自身がインターネットについて学び、子どもに困ったことが起きた場合、何でも話せる親子関係を作っておくことが大切だと思いました。
- 子どもがスマホを持っており、正しく使えているかがいつも気になっています。学校でもネットリテラシーの勉強はしているようですが、どこまで自分のこととして考えられているかを定期的に話し合い、子どもの考えを知っておきたいと思いました。そして、身近な人が加害者や被害者にならないよう、今日学んだことを伝えていきたいと思いました。
- 小学生の子どもがいるので、家に帰って学んだことを伝えたいと思います。グループワークは様々なことを話せて良かったです。
- 今まで知っていた以上にネット上で情報のやりとりが行われている中で、無意識のうちに加害者になっている可能性があると思います。まず自分に今できることは、深く知ることだと思いました。その上で、子ども達とネットについて、話ができると良いと思いました。今日は講演に来られたことに感謝したいと思います。